

資料提供	
令和5年12月13日	
担当課 (担当者)	高等学校課・教育総務課 (西田、徳長)
電話	0857-26-7917・7927

令和5年度韓国江原道教育庁との生徒交流について

韓国江原道教育庁との児童生徒交流について、令和4年度に引き続き、令和5年度もオンラインでの交流を実施する。

- 1 目的 韓国江原道と鳥取県との児童生徒の交流を行い、相互の理解と友好を深めるとともに、国際感覚の豊かな児童生徒の育成を図る。
- 2 日時 令和5年12月18日(月) 午後4時～午後6時
- 3 場所 鳥取県立米子南高等学校
(江原道は自宅等から参加予定)
- 4 参加者 計46名
鳥取県側 21名
江原道側 25名 (江陵第一高等学校、雉岳高等学校、聖修高等学校、聖修女子高等学校、鉄原女子高等学校、江陵明倫高等学校、雪嶽高等学校、金化高等学校、北坪女子高等学校)
- 5 方法 Zoomによるオンライン交流
米子南高校の生徒2～3名、江原道の生徒2～3名、計5～6名のグループを10グループ作る。
- 6 内容 高等学校課長・江原道国際教育院長挨拶
地域及び学校生活についての紹介
グループ活動(自己紹介、日常生活の紹介、自国の文化に関するクイズなど)
- 7 その他

鳥取県教育委員会と韓国江原道教育庁は、平成7年に姉妹結縁協定を締結して以来、教育長と教育監との相互定期訪問、教員交流、高校生のスポーツ交流、児童生徒の美術作品交流など、さまざまな交流を行ってきている。

本事業は、21世紀の日韓関係を担っていく両国の小・中・高校生同士の交流を行い、相互理解と友好を深めることを目的として、平成13年度に江原道からの訪問団を受け入れ、以降相互に派遣・受入を行っている。